

サイクリングによって1年間で「出雲国神仏霊場」20社寺を巡拝しよう!

出雲国神仏霊場巡り

ご縁の道 巡拝サイクリング 340



「出雲国神仏霊場」とは、日本初の本格的な神仏和合の巡拝路です。神話のふるさと、古よりの伝統文化が息づく美しい出雲の国を、宍道湖・中海を大きく8の字を描いて巡っていただくという全行程340キロの壮大なラウンドルートです。決して慌てず、急がず、自分のペースで自然と生かされている感謝と祈りの心を胸に抱きながら、完走を目指してください。完走の後には大いなる達成感と、心洗われるほどの感動に包まれるでしょう。

【開催期間】

各自参加者の任意の1年間
(2017年3月20日(祝)よりスタート)

【参加費】

5,000 円

(デジタルチェック設定用巡拝絵馬セット、各種参加記念品、走行管理費等)
※ 保険に関しては、各自で自転車保険に加入をお願いします

【大会内容】

スタートして1年以内にゴールしてください。何日かかって、何回に分けても構いません。タイムや順位を競わず、制限期間内での完走を認定するロングライドのサイクリングです。

【実施詳細受付方法】

- ① 受付サイトより電話かメールにて申し込み
 - ② お近くの郵便局に備え付けの「郵便払込票」で指定口座へ振込み
※右図のQRコードにて詳細を御確認下さい
 - ③ 開催要項、「巡拝絵馬・デジタル護縁珠」等が郵送され受付完了
 - ④ いつでもスタート!
- NPO法人サイクリストビュー事務局にて直接申込と支払いも可能。受付時間:09:30~18:30(事務局対応時間)



受付サイト

【運営事務局】

NPO法人サイクリストビュー

松江市上乃木4丁目32-1 大野ビル203
TEL 0852-21-3920 FAX0852-21-3951
mail:infoncv@plusvalue.co.jp

【出発方法】

出雲大社もしくは希望する社寺からスタートします。参加者は出発日・場所を運営事務局に事前連絡します。

【チェック方法】

- ① ルートラボやマップにて巡拝地点を確認し、各自でスタートしてください。
- ② 到着した社寺では、必ずデジタル護縁珠にて参拝認証を行ってください。(管理者は履歴で通過をチェックいたします)
- ③ 参拝認証をいただける場所は、公式ホームページ内でご確認ください。



掲示場所一覧

- ④ 20社寺のデジタル護縁珠をすべてそろえ、「デジタル満願認証」を取得して、自分の名前(ニックネーム可)を所定サイトにアップロードして下さい。「完走証明証」及び「記念品」が送られてきます。
- ⑤ NPO法人サイクリストビューは参加者の走行管理はしません。道路交通法を守って安全にサイクリングして下さい。



「ご縁の道巡拝サイクリング340」 開催要項

【1 参加資格】

健康な方。ただし16歳未満の未成年者および障害者は、成年の伴走を義務付けます。また、すべての未成年者は保護者の同意を必要とします。また、60歳以上の参加者は健康診断の受診を推奨し、医師の判断による確かな健康状態の把握を心がけてることを促します。
※上記に関わらず、健康状態には各自で十分な管理をお願いします。

【2 機材および携行品】

- ①十分に整備された、安全装置を有する自転車に、ヘルメットとグローブを着用する。
特に、車検はありません。参加前にプロショップで整備を済ませてご参加ください。
- ②**コースの一部でトンネルを通過するので反射材、ライトを装着すること（必ず必要です!）。**
- ③パンク等のトラブルに対する修理は、参加者個人によるセルフリペアが原則です。対処できる工具、携帯ポンプ、予備チューブ等を携行すること。
予備車輪などの機材サポートは行いません。
- ④長距離走行ですので、各自で補給食などをご準備ください。しかし、走行当日の高気温や体調にあわせて、各自で十分に飲料や補給食を用意し、コース上でも自販機等を利用して任意に補給ができるよう、必要と思われる程度の金銭を携行することをお勧めします。
- ⑤携帯電話を非常用に必ず携行してください。
- ⑥雨の多い地域ですので、雨具は必ずご用意下さい。

【誓約事項】

- ◎下記の誓約事項に基づき、全参加者に誓約書への署名をし、事前に事務局まで持参・ファクス・メール添付にて提出してまいります。
- ①会は交通ルールを遵守したサイクリングイベントであることを理解し安全に配慮いたします。
- ②主催者側の定めた規則を守り、スタッフの指示に従います。
- ③サイクリング中に事故（落車を含む）が発生した場合、本人及び同伴者の責任において処理し、大会主催者に一切の責任を問いません。
- ④走行中に撮影された写真、映像についてメディアに露出することを許可いたします。
- ⑤参加者の所有品についての盗難、破損等におよぶ管理責任は、参加者本人が負うものとします。大会参加料の振込みをもって、上記を誓約したものとします。

【走行規則】

- ①巡拝サイクリング方式
巡拝サイクリングはマップリーディングを併用したデジタル護縁珠によるチェックポイント方式で行います。競争ではなく交通規制は行いません。
- ②走行ルール
交通法規を遵守してください。（交通規制をしないので信号、交差点は必ず止まってください。指定ルートを外れず、到着した社寺にてデジタル護縁珠による「参加認証」を受けてください。これがない場合、ゴールしても完走と扱わないとします。
（デジタル護縁珠の参加認証の詳細は応募時に別途ご案内いたします）
一般車両の交通阻害となるため、応援者等による自家用車での一切の伴走は禁止します。応援の方は、迂回ルートにて次の社寺まで先回りください。特に交通量が少ない道もあり気が緩みがちですが、交通規制を行っていないので、見通しの悪いコーナーなど突然の対向車を常に意識して、常にブレーキング優先を心がけてください。
- ③アクシデント
落車などにより軽傷を負われた場合は、自身で携行する救急道具での応急処置や、病院等の救護所での応急処置を受けてください。その後は参加者本人の責任で適切な処理を受けてください。落車を発見した場合、その大小にかかわらず声を掛け合い、無事を確認するなど相互扶助の精神で対応してください。落車で頭部を打った場合、無理をして再スタートせず、仲間や家族を呼んでください。
- ④機材トラブル
予備車輪等のサポートは行いません。パンク修理（チューブ交換）の技能は習得しておいてください。著しい車体の破損が起きた場合はリタイヤとして扱うので走行前に整備を怠らないでください。
- ⑤リタイヤについて
1年間という制限期間内に完全巡拝できなかった場合、身体、機材の問題で走行不能となった場合、リタイヤとします。リタイヤした参加者は、以降事務局の指示に従ってください。
- ⑥その他
社寺の境内は場所によっては歩く距離が長かったり、石畳や敷石なども多くありますので、専用シューズを歩くときはご配慮ください。履き替えシューズがあれば、ベストです！
- ⑦詳細
最新の詳細は、巡拝サイクリングホームページのFacebookpageを参照してください。 [公式ホームページ](#)



【事故防止に関する対策案】

- ◎参加者は事故による怪我等に対応するため、各自で自転車保険に加入していただきます。
（保険加入料は参加料に含まれません。）